



練馬区立石神井西中学校

第2学年 学年通信



令和3年2月5日(金)発行

第52号 ~太陽の学年~



# 立春を迎えました。

2月に入りました。今年は124年ぶりの2日の節分でした。節分が過ぎ、“立春”を迎え、暦の上では春となりました。西門の入り口にある梅の木はつぼみを大きくし、いくつか開花しています。まだまだ寒いですが、あちこちで芽吹いている春を見つけてみてはどうでしょうか。

## 最近のようす

今週からタブレットの配布が始まりました。みんな興味津々にタブレットを操作していました。



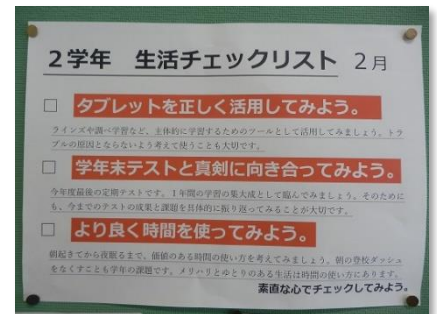
### タブレット配布 (2/1月)

主体的に学習するためのツールとして貸与しました。



### 進路学習 (2/4木)

中学校を卒業後の上級学校について学習しています。



### 生活チェックリスト (2月)

2月の生活のポイントを掲示しています。

## 今後の予定

日付	内容	日付	内容
2/8(月)	通常6時間 中央委員会 ①学	2/15(月)	通常5時間 生徒会朝礼 ①学カット 校内研修会 ※テスト1週間前
2/9(火)	通常6時間	2/16(火)	通常6時間 地域未来塾①
2/10(水)	通常5時間 各種委員会 ⑤道	2/17(水)	通常6時間 地域未来塾② ⑥道
2/11(木)	休日(建国記念の日)	2/18(木)	通常6時間 地域未来塾③ ⑥総
2/12(金)	通常6時間 漢検 ⑥総	2/19(金)	通常6時間 地域未来塾④ ⑥総
2/13(土)	授業日①~④	2/20(土)	休業日

<コメント欄>

# 意見文紹介

Ver. 33 古賀先生より

許すということ

～強さとは何か～

私は、特に圧倒的な強さをもっているから幼児に対して寛容になれるわけではない。私が寛容になれるのは、まだ世の中であまり経験をしていない小さい子に対して逆に怒ったりできるわけがないからだ。逆にそういう人がいるのならそれは小さい子より世の中を知らないと思うし、人間として何か欠けていると思う。それに、圧倒的な強さをもっているから寛容になれるというのなら、その人自体が弱いと思う。

でも、たまたま心の余裕がなくて人に優しくできないこともある。心に余裕をもつには、自分の気持ちを心に溜めないことだと思う。心に余裕がないのは、ガンジーの言う通り弱い者であると思う。人と関わり合う上で、心に余裕がないときや優しくできないときは人と離れることも必要だと思う。(A組女子)

僕は、この話は正しいと思う。しかし、違う強者の在り方があると思う。例えば、そのまま幼児を許してあげたりする。すると幼児はどのように思うだろう。『これはやっていいことなんだ、何も問題はない。』と思うのではないだろうか。なので、僕はしっかりと正すのが圧倒的強者の役目だと思う。幼児に対して正すことができれば、幼児が成長した後、強者として弱者を救えることができるし、許すだけじゃなくその後の行動を悪化させることが多いと思うので、弱い内に正しいことを知ることが真の強者への一歩だと思います。このように、僕は弱者をしっかりと正しく導き、許すことで弱者を守るのが真の強者だと思います。(B組男子)

## ① 連絡

- ・緊急事態宣言の延長に伴い、2月8日(月)以降も部活動や他学年と交わる範囲の各種委員会などの教育活動は中止となります。ご了承ください。
- ・アレルギー調査用紙を配付しています。アレルギーの有無に関係なく回収していますので2月8日(月)までに担任までご提出ください。
- ・学年末テストに向けて地域未来塾の募集をしています。ご希望であれば用紙を記入の上、2月8日(月)までに担任までご提出ください。
- ・PTAから年度末昇任投票用紙が配付されています。承認の可否を記入して2月19日(金)まで担任にご提出ください。
- ・区より貸与されたタブレットに関して、ご家庭内で使用の不具合などあれば担任や学校に申し出てください。